

庁議事案書

日付	令和6年1月9日(火)	会議種別	政策会議
		事案種別	審議事項
事案名称	いのち支えるちがさき自殺対策計画 (第2期茅ヶ崎市自殺対策計画) (素案) について		

1. 事案の概要

提案理由 取り組み内容	<p>【背景・目的】 新型コロナウイルス感染症感染拡大以降、全国的に自殺者が増加する中、国は令和4年10月に新たな自殺総合対策大綱を閣議決定し、神奈川県は令和5年3月にかながわ自殺対策計画を改定しました。</p> <p>第1期計画の計画期間が終期を迎えること、国・県の取り組みと整合性を図る必要があることから、自殺対策基本法第13条第2項の規定に基づき、本市における自殺の実情を踏まえ、市民に身近な行政機関として、市民や関係団体と緊密な連携・協働により、計画的な自殺対策を推進します。</p> <p>【計画の概要・ポイント】 計画期間は令和6年度から令和10年度までの5年間とします。</p> <p>「誰も追いつめられないことのない共に支え合う茅ヶ崎の実現」を基本理念に掲げ、本市の自殺の状況や、国・県の自殺対策における方向性を踏まえ、6つの基本方針と11の重点施策を定めます。策定にあたっては、市民との意見交換会により市民ニーズを把握したほか、附属機関からこれまでの自殺対策における課題や今後必要となる対策についてご意見をいただきました。その上で、国の自殺総合対策大綱を踏まえ、幅広く重点施策を設定し、自殺対策につながる市内のさまざまな事業を位置付けました。</p> <p>【今後の主なスケジュール】 全員協議会(1月24日)→パブリックコメント(2月1日～3月1日)→計画の公表(3月)</p>
審議事項等	いのち支えるちがさき自殺対策計画(第2期茅ヶ崎市自殺対策計画)(素案)について

2. 行政計画等との関係

(1)茅ヶ崎市総合計画				
主たる政策目標	3.共に見守り支え合い、誰もが健康に暮らすまち			
関連する政策目標	政策目標1	政策目標4	政策目標6	
(2)その他関連計画				
(3)関係法令				
自殺対策基本法				

事案担当	保健所保健予防課	内線	38-3315
関係部課			

政策会議結果報告書

(審議事項 報告事項)

1 開催日	令和6年1月9日(火)
2 件名	いのち支えるちがさき自殺対策計画 (第2期茅ヶ崎市自殺対策計画)(素案)について
3 事案担当	保健所保健予防課
4 関係部課	
5 出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 病院事業管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 理事経営総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 理事福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席
6 説明者	保健所長 保健所副所長 保健予防課長 課長補佐保健対策担当
7 会議結果	本案件については、提案のとおり承認される。
8 主な意見等	<p>* 難病により受けている助成が20歳を越えると減り、就労ができずに生活困窮者となった結果、自殺に追い込まれてしまうケースがあるようだが、国の対策にそうした方の支援も含まれているか。きめ細かく支援される必要がある。【市長】</p> <p>→ 国の自殺総合対策大綱は、難病や就労支援、生活困窮者対策等、様々な内容を踏まえてつくられており、本市の計画においてもあらゆる方向で自殺の抑止に向けて支援するものと位置付けております。</p> <p>* 自殺死亡率は対10万人として算出されているが、幼児も含めて算定されるものか。【岸副市長】</p> <p>→ 仰るとおりです。</p> <p>* 数値目標の設定について、妥当か。【岸副市長】</p> <p>→ 国の自殺総合対策大綱や県計画をふまえて、自殺死亡率の30%以上の減少となる9.0以下を目標としております。</p> <p>* 女性の自殺は少なかったが、新型コロナウイルス感染症の影響により増えてきている。女性の自殺対策を推進することが示されているが、具体的な取組が2件しか示されていないのは少ない。【病院事業管理者】</p> <p>→ コロナ禍の影響や国の自殺総合対策大綱の内容に鑑み、女性向けの対策を掲げましたが、計画に位置付ける事業は性別を限定せず幅広く実施するものであることから、それらの事業も女性の自殺対策につながると考えております。</p> <p>* 自殺は家庭の問題が大きい。市としての積極的な取組みはあるか。【教育長】</p> <p>→ 家の中は密室なので顕在化は難しいですが、ゲートキーパーの養成研修を行っています。いち早く自殺の危険を示すサインに気付くこと、症状が進行しないような気の持ち方、声のかけ方や寄り添い方を様々な方に学んでいただく研修としています。</p>